│ 2030年に向けた松戸市教育委員会の指針 //

学での松戸モデル・

【概要版】





一教育はみんなでー





国指定重要文化財「戸定邸」







〈学ぶ環境・システムの充実

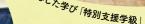
松戸市独自の派遣人材

日本語指導支援スタッフ ICT支援員 学校図書館専門員 学習支援スタッフ 特別支援教育補助員 部活動指導員 イングリッシュ・サポーター 医療的ケア児への看護 師・巡回指導員派達 理科観察実験アシスタント































ことばを育み 人がつながる 学びの松戸 ~文化と教養のまちづくり~













松戸市版SSW(スクールソーシャルワーク)事業



指針策定の趣旨 令和3年2月4日策定

予測が極めて難しい将来の社会変化に 対応するための教育が求められています。 本指針は、現在進行している計画や施策を、より強く結びつけ、 同じ方向性をもって取組みを進めていくために策定しています。

指針の性格及び他の計画との関係

- ② 教育と福祉・医療などの分野との連携も視野に入れています。

施策の推進体制

施策の進行管理

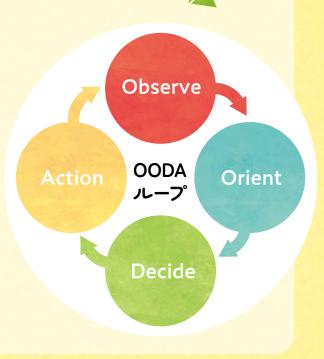
- ☑指針に基づき、年度ごとの施策を 「教育施策方針」として取りまとめます。
- ☑ 点検・評価や社会情勢等も踏まえ、 施策の追加・修正を行います。

市長部局との連携

☑ 福祉部局など、庁内関係部署との 連携協力体制を築きます。

情報の発信

図多様な主体と方向性を共有するため、
積極的かつ効果的に広報します。











教育委員会 ホームページ

学びの松戸モデル

教育施策方針

